

(2) 教科・科目等

①教育学部 (平成29年度志願倍率 6.2倍)

(前期日程 2月25日, 2月26日)

課程・コース 及び募集人員	教科	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								
		科目名等		教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点 合計
(2/3型入試) (注◎) 学校教育課程 小中一貫教育コース 小学校主専攻 20人 中学校主専攻 10人 教職実践特選コース 5人	国	国語	(数I, 数I・数Aから1)と (数II, 数II・数B, 簿, 情報から1)の2 }から1又は2 }から3 (注☆) 〔5教科7科目・5教科8科目・6教科7科目・6教科8科目〕	国	★国語総合・現代文B・ 古典B	セ 外 試 験	200	200 100	200	100 200	200			900
	数	数		★数I・数II・数A・数B	個 別 学 力 検 査	100 *		100 *		100 *				200
	地歴 公民	外		★二英I・二英II・ 英表I・英表II	計	300 *	200 100	300 *	100 200	300 *				
(理系入試) (注◎) 学校教育課程 小中一貫教育コース 小学校主専攻 8人 中学校主専攻 10人	国	国語	(数I, 数I・数Aから1)と (数II, 数II・数B, 簿, 情報から1)の2 }から1 }から2 (注△) }から3 (注☆) 〔5教科7科目・5教科8科目〕	数	数I・数II・数III・数A・数B	セ 外 試 験	200	100	200	200	200			900
	数	理		★物基・物 ★化基・化 ★生基・生	個 別 学 力 検 査			200	200					400
	地歴 公民	外		英 (J・Kを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	計	200	100	400	400	200				
(2/3型 十面型入試) 学校教育課程 発達支援教育コース 子ども理解専攻 7人 特別支援教育専攻 7人	国	国語	(数I, 数I・数Aから1)と (数II, 数II・数B, 簿, 情報から1)の2 }から1又は2 }から3 (注☆) 〔5教科7科目・5教科8科目・6教科7科目・6教科8科目〕	国	★国語総合・現代文B・ 古典B	セ 外 試 験	200	200 100	200	100 200	200			900
	数	数		★数I・数II・数A・数B	個 別 学 力 検 査	100 *		100 *		100 *		300	500	
	地歴 公民	外		★二英I・二英II・ 英表I・英表II	計	300 *	200 100	300 *	100 200	300 *		300	1400	

(注◎) 第2志望選抜を実施します。詳細は17, 28及び35ページを参照してください。

(注☆) 次の①②③④よりいずれかを選択。

①地歴・公民から2科目と理科の基礎を付した科目2科目, ②地歴・公民から2科目と理科の基礎を付していない科目1科目,

③地歴・公民から1科目と理科の基礎を付した2科目と基礎を付していない科目1科目 (同一名称科目 (物基と物, 化基と化, 生基と生, 地基と地学) の選択は不可), ④地歴・公民から1科目と理科の基礎を付していない科目2科目

(注△) 次の①②よりいずれかを選択。①理科の基礎を付した科目2科目と理科の基礎を付していない科目1科目 (同一名称科目 (物基と物, 化基と化, 生基と生, 地基と地学) の選択は不可), ②理科の基礎を付していない科目2科目

(後期日程 3月12日)

課程・コース 及び募集人員	教科	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								
		科目名等		教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点 合計
(小論文型入試) (注◎) 学校教育課程 小中一貫教育コース 小学校主専攻 10人 中学校主専攻 5人	国	国語	(数I, 数I・数Aから1)と (数II, 数II・数B, 簿, 情報から1)の2 }から1又は2 }から3 (注☆) 〔5教科7科目・5教科8科目・6教科7科目・6教科8科目〕	その他	小論文	セ 外 試 験	200	200 100	200	100 200	200			900
	数	数		個 別 学 力 検 査							300		300	
	地歴 公民	理		物 化 生 地学 (物基 化基 生基 地基から2) から1又は2 (注☆)	計	200	200 100	200	100 200	200	300			1200

(注◎) 第2志望選抜を実施します。詳細は17, 28及び35ページを参照してください。

(注☆) 次の①②③④よりいずれかを選択。

①地歴・公民から2科目と理科の基礎を付した科目2科目, ②地歴・公民から2科目と理科の基礎を付していない科目1科目,

③地歴・公民から1科目と理科の基礎を付した2科目と基礎を付していない科目1科目 (同一名称科目 (物基と物, 化基と化, 生基と生, 地基と地学) の選択は不可), ④地歴・公民から1科目と理科の基礎を付していない科目2科目

【注】20ページの注意事項を必ずお読みください。

注意事項（教育学部）

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 1) 地歴・公民、及び理科の基礎を付していない科目を2科目受験する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」として取り扱いいます。
- 2) 地歴・公民を1科目と指定している場合において、2科目受験しているときは、受験した科目のうち第1解答科目の成績を採用します。
(理系入試が該当)
- 3) 地歴・公民、理科の受験科目を3科目(理科の基礎を付した科目を選択する場合は4科目)と指定している場合において、指定科目数を超過して受験しているときは、次のとおり成績を採用します(2/3型入試(前期)、2/3型+面接入試(前期)、小論文型入試(後期)が該当)

受験科目数			得点の採用方法
地歴 公民	理科		
		理科①	理科②
2	2	1	『地歴・公民の第1解答科目』と 『地歴・公民の第2解答科目』, 『理科①の2科目』, 『理科②の1科目』のうち高得点の2つの成績 ※ただし、理科①及び理科②において同一名称を含む出題科目を同時に採用することはできない。
	—	2	『地歴・公民の第1解答科目』と『理科②の第1解答科目』と 『地歴・公民の第2解答科目』, 『理科②の第2解答科目』のうち高得点の1科目

※理科①は基礎を付した科目、理科②は基礎を付していない科目

- 4) 「外国語」において『英語』は、筆記試験、リスニングテストの両方を必ず受験してください(大学入試センターからリスニングテストを免除された者を除く)。筆記試験のみ受験した者(免除者を除く)及びリスニングテストのみ受験した者は英語を受験しなかった者として取り扱いいます。
大学入試センター試験の外国語において英語(250点満点)とその他の外国語(200点満点)で配点が異なっているため、英語を選択した場合は、筆記試験(200点)とリスニングテスト(50点)の合計得点250点満点を200点満点に圧縮後、課程・コース(専攻)の配点に換算します。リスニングテストを免除された者は筆記試験(200点)を課程・コース(専攻)の配点に換算します。
- 5) 大学入試センター試験の成績は、全ての課程・コース(専攻)において平成30年度のものに限り利用します。

【個別学力検査等】欄

- 1) 数学の出題範囲については以下のとおりとします。
 - ①数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは全範囲から出題します。
 - ②数学Bは「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。
- 2) 理科の出題範囲については以下のとおりとします。
 - ①物理基礎・物理は全範囲から出題します。
 - ②化学基礎・化学は全範囲から出題します。
 - ③生物基礎・生物は全範囲から出題します。

※個別学力検査等の欄に★印(選択科目)が付してあるものは、選択した科目名を入学志願票及び受験票に必ず記載してください。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に*印を付してある教科は選択教科を示します。

※第2志望について

- 1) 教育学部の前期日程で2/3型入試『学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻、中学校主免専攻及び教職実践基礎コース』を受験する場合、第1志望のコース・専攻に加えて、『』内から別のいずれか1つのコース・専攻を第2志望とすることができます。
- 2) 教育学部の前期日程で理系入試『学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻及び中学校主免専攻』を受験する場合、第1志望の専攻に加えて、別の専攻を第2志望とすることができます。
- 3) 教育学部の後期日程小論文型入試『学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻及び中学校主免専攻』を受験する場合、第1志望の専攻に加えて、別の専攻を第2志望とすることができます。
- 4) 第1志望コース・専攻と第2志望コース・専攻が同一の場合又は第2志望コース・専攻が未記入の場合は、第1志望コース・専攻でのみ合否判定します。
詳細については17、28及び35ページを参照してください。